

IT活用の経営術 (第5回)

月収10万円が目標! 副業こそネットが一番

(有)アドラック 代表取締役
 OCPビジネスプロデューサー 宇佐美康司

不景気のせいかネット副業についての問い合わせが多くなっています。「やるべきかやらざるべきかネットショップ」では事業としてのネットショップについてお話しましたが、今回は小遣い稼ぎ、副業としてネットの利用を考えている人にお話しします。

(1) 商品は何ですか?

それはネットで売れる商品ですか?

まずは売れる商品を手に入れることが必要です。ところで、皆さんがネットショップで買い物する商品はなんですか? 商品検索するときの検索キーワードは何でしょうか?

「格安」「安値」「特価」が検索キーワードの商品には旨みはないですから、価格以外の選定理由をもつ、あるいは競争の少ない市場、商品を探すことが大事です。

値段の安さが勝負!の商品ではなくて、家の近くでは買えない地域商品や限定商品、趣味や特定領域の専門商品、買うのが恥ずかしい商品等々、ネット向けの商品は沢山ありますから、これらの市場であなた固有な、そして競争の少ない商品を探してください。

こうやって考えると副業ネットショップで取り扱う商品としては、手作り商品、中古商品、海外からの個人輸入商品など、売り競争に巻き込まれない商材が相応しいとわかります。

どうですか? これらの商品を仕入れるルート、商品開発力がありますか? 仕入れは必ずしも問屋や生産者だけとは限りません。私の知り合いで、都内に下宿している利点を生かして学生に人気の原宿の古着を仕入れてはネット販売して学費を稼いでいた学生もいます。ちなみに学費や生活費はすべてこれでまかなったそうです。



写真は手作り鶴の熨斗袋 ネット販売で固定ファンをもってます。

(2) ネットショップとネットオークション どちらを選びますか?

ネットショップを開店するにはいくつかのハードルを越えなければなりません。まずは個人事業の開設届けや所得税の青

色申告承認申請書の提出、そして中古品を扱うなら古物商許可証免許といったふうに、販売届けや販売許可の必要なものもあります。

一方でオークションサイトは、ショップよりハードルが低くて誰でもオークションサイトに登録するだけで出品することができます。

オークションは、商品の市場価値、適正価格を知ることができますし、そもそもその商品でショップ運営ができるかどうかの判断もできますから、副業でネットのビジネスを検討している方はオークションからスタートすることをお勧めします。



古物商許可 所轄の警察署に申請します。

ネットショップやネットオークションで中古品や古着を販売する場合(副業も含む)古物商の許可の取得が必要です

(3) 顔が見えないだけにコミュニケーションには 最善の注意が必要です。

ネットで一番気をつけたいトラブルは代金回収です。遠地で直接取り立て辛いのを見越して商品だけ手に入れ不払いを続ける小額サギは後を立ちません。詐欺ではなくてもお互い顔が見えない取引ですから、ちょっとした誤解が大きなトラブルに発展することもあります。コミュニケーション不足であなたや商品に不信感をもたれると、せっかく送った商品を受け取り拒否されてしまうこともあります。この場合は出品者が往復の送料を負担しなければなりません。その送料を請求してもほとんど支払っていただけないようです。

(4) どこで勉強すればよいの?

ネットショップやオークションのやり方はネット上に沢山の情報が出回っていますが、実際にネットショップやオークションで稼いでいる友人に話を聞くのが一番です。あなたの周りでもネットでお小遣い稼ぎをしている人は必ずいると思います。

山梨県内でも自分でネットショップを立ち上げてわかったノウハウや注意点を公開している女性がいますので、こういう方のセミナーに参加されるのもひとつの方法です。

大事な情報、貴重な情報は実社会のネットワークでしか入手できません。インターネットは便利ですが、やはり生の情報に勝るものはないのです。